

# ラダーゲッター

みんなの、  
ココロとカラダが動き出す！？  
投げる感覚が自然に磨かれるニュースポーツ

ラダーゲッターは、両端にボールがついたヒモをラダー（はしご）に向かって投げ、上手に引っ掛けるスポーツ。

簡単そうに見えますが、目で距離を測り、適度な力で投げるのは意外に難しい！！

うまく引っ掛かると、その手応えがたまらず何度もやりたくなります。

3本のラダーは、下から上に行くほどポイントが高くなり、バウンドして引っ掛ければさらに高いポイントを得ることができます。

チーム対抗戦で総合点数を競い合うと、最後の1投までみんなが盛り上がります。

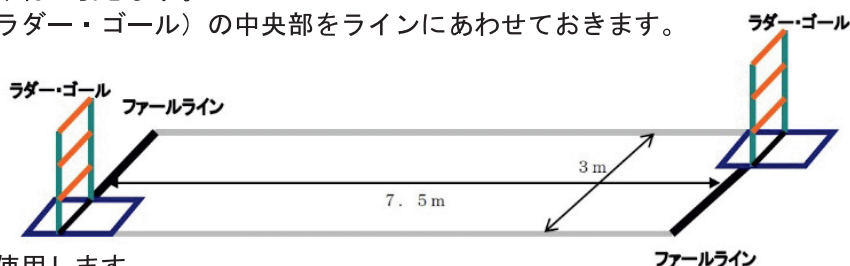


## ●ラダーゲッターの正式競技ルール<抜粋>

### □基本コート

○7.5mの間隔をとり、3mのラインを平行に引きます。

○図のように、ラインの端に、本体（ラダー・ゴール）の中央部をラインにあわせておきます。



### □プレーの基本

○プレーヤーは同じ色のボールを三つ使用します。

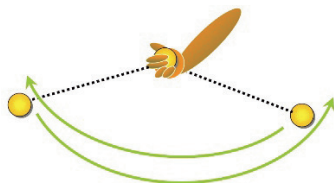
○プレーヤーはファールラインの後ろから、7.5m離れたラダー・ゴールに向かってボールを投げます。

○ボールを投げる時は、必ずボールを持ちアンダースローとします。

○ボールの位置をずらすことは出来ませんが、紐を結ぶなどの加工は出来ません。

○ボールがうまくラダー・ゴールにひっかればポイントを得られます。ボールが床に落ちてしまったり、他のプレーヤーによってはじかれてしまった場合はポイントが入りません。

### <ボールの投げ方（基本）>



○投げる時は片方のボールを持ち、下手投げで前後にゆっくりスイングします。

○振り子の反動を上手く使いゴールに向かって投げます。

そうするとボールは後方に回転しながら飛んでいきます。

○狙いのラダーに、振り子となるボールの先端が向いていることを確認して手を離します。

### □得点

○一番上のバーにボールがひっかかる：3点

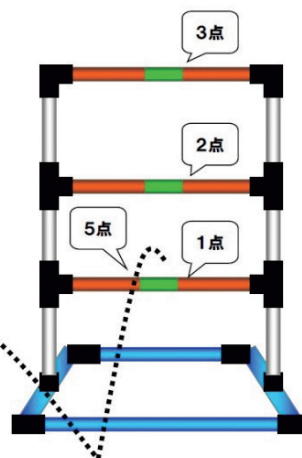
○真ん中のバーにボールがひっかかる：2点

○一番下のバーにボールがひっかかる：1点

○地面にバウンドしていずれかのバーにボールがひっかかる：5点

※ バウンドした場合の得点は、どのバーにひっかっても5点です。

（床が硬い場所や軟らかい場所によってバウンドが異なるため）



### □勝敗

○1試合5セットマッチとし、3セット先取したプレーヤーが勝ちとなります。

○1セットは、21点先取したプレーヤーが勝ちとなります。

○ただし、ぴったり21点で終わる必要があります。

○さらに、21点先取制で5セットマッチを行い、先に3セット取ったプレーヤーの勝ちとなります。

○先攻プレーヤーと後攻プレーヤーが同じラウンドで同時に21点を獲得した場合は、次のラウンドで得点の高かったプレーヤーがそのセットの勝ち（勝者）となります。